

## 博物館・資料館事業

### ☆施設管理運営事業

文化博物館入場者数一覧

(単位:人)

区分 月	大人		学生		小人		幼児	計
	有料	無料	有料	無料	有料	無料	一	
4月	161	46	4	0	8	0	4	223
5月	214	38	9	0	5	5	7	278
6月	87	6	2	0	5	8	0	108
7月	54	7	9	0	2	55	1	128
8月	115	22	1	0	7	16	2	163
9月	303	25	7	0	4	3	2	344
10月	251	25	1	0	0	107	3	387
11月	313	55	3	0	4	3	1	379
12月	254	21	3	6	1	5	2	292
1月	36	0	3	0	2	0	0	41
2月	84	36	2	0	1	3	0	126
3月	180	30	7	0	7	1	2	227
合計	2052	311	51	6	46	206	24	2696

文化博物館団体利用等

期間	団体名等	内容	人数	備考
6月 20日	殿田小学校 6年生	館内見学	7人	
7月 4日	園部小学校 2年生	館内見学	44人	
7月 10日	聖カタリナ高校	館内見学	4人	
9月 23日	澤田氏ツアーハウス	館内見学	51人	
10月 8日	園部小学校 6年生	館内見学	104人	

日吉町郷土資料館入館者数一覧

(単位:人)

区分 月	大人		学生		小人		幼児	計
	有料	無料	有料	無料	有料	無料	一	
4月	35	0	118	0	2	0	0	155
5月	78	0	7	0	7	1	0	93
6月	47	0	28	0	1	0	0	76
7月	131	2	3	0	1	0	0	137
8月	80	11	12	0	18	9	0	130
9月	68	12	4	0	1	1	0	86
10月	65	1	0	0	6	0	0	72
11月	66	0	0	0	2	6	1	75
12月	24	1	1	0	2	2	0	30
1月	13	0	4	0	0	1	0	18
2月	10	7	30	1	1	22	1	72
3月	19	2	5	1	2	8	1	37
合計	636	36	212	2	43	50	3	981

### 郷土資料館団体利用等

期間	団体名等	内容	人数	備考
4月11・12日	京都伝統工芸大学校	館内及び穴窯見学	117人	
5月11日・6月11日	龍谷大学政策学科	南丹プロジェクトと政策学部学生による現地調査活動	27人	
8月8日	カトリック河原教会	サマーキャンプ	30人	
10月11日	京都府都市教育長協議会	館内及び移築民家見学	14人	
2月16日	南丹市立八木東小学校	社会科見学及び体験	26人	
3月7日	南丹市立殿田小学校	社会科見学及び体験	10人	

### ☆展示会事業

展示会名	期間	開催場所	内容	開館日数 展示点数 入館者数
春季特別展 「大塚春嶺展－歴史画と物語絵を巡る優美さ－」	令和6年4月6日～5月12日	文化博物館	没後80年となった南丹市園部町出身の日本画家・大塚春嶺の数々の作品から、伝統的な歴史画の中で挑戦を続けた足跡を振り返るとともに、これまで詳しく紹介されてこなかった物語絵について紹介した。	32日間 約103点 458人
夏季企画展 「響きあう手仕事の世界～カノミタカコcollection・タイ山地民族手工芸品～」	8月10日～9月29日	文化博物館	展覧会としては3度目となるタイ山岳少数民族展。今回は、手工芸品資料とともに、山地民族の民話と音楽をあわせて展示することによって、彼らの文化や暮らしの一端を紹介した。	45日間 約148点 499人
夏季企画展 「戦争と南丹市-それぞれの戦争-」	7月20日～9月8日	郷土資料館	戦争が起きたことで、地域の人々の生活の中に大きな影を落とした出来事や戦中と戦後の教育に関する資料に焦点をあて展示を行った。	43日間 約80点 299人
秋季特別展 「没後40年－麻田辨自展」	10月26日～12月8日	文化博物館	没後40年となった南丹市八木町出身の日本画家・麻田辨自の主な出展先となった日展などの出品作品に加えて、初期から晩年までの創作活動を一堂に集め、辨自の全容を紹介した。また、妻や息子の作品も展示了。	38日間 約134点 693人

冬季特別展 「文字権左衛門と丹波志」	令和7年2月8日～3月23日	文化博物館	文字権左衛門は丹波国桑田郡岩江戸村（南丹市美山町三塙）に住し、同村の庄屋役をつとめた人物。地誌『丹波志』（1794年成立）の編纂に協力するなかで作成した絵図や古文書を中心に紹介した。	38日間 約77点 334人
収蔵品展 「むかしの道具」	1月25日～3月9日	郷土資料館	昔の道具を年代を追ってどのように変化していったのかを紹介し小学生の社会科学習を支援する目的で資料の分類展示と体験学習を行った。	28日間 約88点 74人

## ☆体験講座開設事業

事業名	日時	開催場所	内容	参加人数
ギャラリートーク	4月27日 5月3日 5月11日	文化博物館	講師の小林弘明氏（文芸評論家）による資料解説。	18人
おはなし会と工作のじかん	8月10日	文化博物館	南丹市立中央図書館スタッフによる読み聞かせと工作。	25人
講演会	9月7日	文化博物館	講師の泉建氏（大学名誉教授）によるタイ山地民族の音楽の解説。	21人
ギャラリートーク	11月3日	文化博物館	担当学芸員による資料解説。	5人
ミュージアムトーク	2月15日	文化博物館	担当学芸員による資料解説。	9人
ミュージアムトーク	3月16日	文化博物館	担当学芸員による資料解説。	16人
展示会関連事業 講演会	8月11日	郷土資料館	「戦争と子どもたち-学校はどのような役割を担わされたか-」 歴史教育者協議会会員 田中仁氏	10人
学びの南丹資料館秋の体験講座	11月24日	郷土資料館	「陶芸体験」講師：京都伝統工芸大学校教授 工藤良健氏	23人
学びの南丹資料館冬の体験講座	12月22日	郷土資料館	「しめ縄づくり」 講師：井尻浩嗣氏	14人

## ☆調査研究事業

文化博物館

調査研究事業の成果として4つの展示会を開催し、そのうち3つで展示会解説図録を作成した。また、1年間の博物館活動をまとめた「南丹市立文化博物館だより」を年度末に発

行した。

### ☆収蔵品保存事業

文化博物館・郷土資料館とともに令和6年度に寄贈された資料については目録化を進めた。また、年度末には新収蔵資料のガス燻蒸を行い、現在は収蔵庫で保管を行っている。なお、劣化の進んでいる収蔵資料や寄託資料などについては、必要に応じて補修・修繕を行った。

※燻蒸作業：3月5日～3月7日

### ☆資料購入事業

南丹市域に関する資料を幅広く収集することを目的として活動した。郷土出身の画家（田村宗立）の作品などの収集に努めた。

#### 主な購入資料

No.	作品名等	形態	作者等	点数
1	丹州園部藩札	一紙	—	15
2	丹州亀山藩札	一紙	—	34
3	出石銀札 銀壱匁	一紙	—	22
4	田島征彦「歳神わたり」	日本画、軸額装	—	1
5	田島征彦「祇園祭り」	染織、額装	—	1
6	田村宗立「弁財天」	染織、額装絹本着色・軸装	—	1
7	麻田鷹司「雄山と浄土山」	額装・銀箔、25号	—	1
8	麻田鷹司「賀茂川」	額装・銀箔、15号	—	1

## 文化財保護事業

### ☆南丹市国・府・市 指定文化財等件数

令和7年3月31日現在

種類		国指定	国登録	府指定	府登録	府暫定登録	市指定	合計
有形文化財	建造物	6	13	8	7	18	16	68
	美術工芸品	2		7	3	13	56	81
民俗文化財	有形					6	1	7
	無形	1		2	10		3	16
記念物	史跡			3		2	1	6
	名勝	1						1
	天然記念物			1			11	12
伝統的建造物群保存地区		1						1
計		11	13	21	20	39	88	192

府文化財環境保全地区	7地区
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	1

### ☆審議会

#### 1. 文化財保護審議会

南丹市文化財保護条例第9条の規定により、文化財保護審議会を設置し、文化財の保存及び活用を図るため、調査・研修等を行っている。

第1回	6月24日	南丹市役所 3号庁舎2階 第4会議室	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画について ・新たな市指定文化財について
第2回	3月19日	南丹市園部文化会館 3階 大研修室	・市指定文化財答申（案）について ・新たな市指定文化財について

#### 2. 伝統的建造物群保存地区保存審議会

南丹市伝統建造物群保存地区保存条例第13条第1項の規定により、伝統的建造物群保存地区審議会を設置し、保存地区の保存等に関する重要事項について調査、審議を行った。

第1回	7月24日	美山町北 北公民館（2階）	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業内容について ・現状変更行為について ・令和7年度事業計画について ・デザインガイド（案）について ・現地確認
第2回	1月29日	南丹市役所 3号庁舎	・令和6年度事業報告について ・現状変更行為 ・防火水槽の設置について ・令和7年度事業計画について

## ☆文化財保護事業

### 1. 調査事業

#### (1) 市内文化財現況確認調査

美術工芸品、建造物、民俗文化財、景観などを中心に国及び府の指定・登録文化財、市指定文化財、未指定文化財について修理協議等現地確認を実施した。

#### (2) 国登録文化財申請

国登録文化財の現地調査を2件を行い、所見の作成業務を実施した。

対象	内容
旧河村家住宅/神田家住宅（きぐすりや）	現地確認、所見の作成

#### (3) 美山町北伝統的建造物群保存地区現況調査整理業務

- 概要：美山町北伝建地区の見直し調査に向けたこれまでの調査成果をまとめる取り組みをNPO法人古材文化の会に委託し実施。
- 期間：1月～3月

#### (4) 南丹市仏像実態把握調査

- 概要：南丹市内に所在する仏像の悉皆調査を環文化財修復工房に委託し実施。令和6年度は日吉地域を調査対象として実施
- 日時：2月～3月

### 2. 普及・啓発事業

#### (1) 文化財防火デー関連事業

文化財保護の認識と理解を深めるため、消防署の指導により文化財防火デーに係る施設点検を実施した。防火訓練は能登半島地震のため中止となった。

- 日時：1月16日～28日
- 場所：園部町・八木町・日吉町・美山町の各対象文化財
- 内容：防火訓練、消防設備点検

#### <防火訓練>

実施日時	実施場所	所在地	指定種別
1月25日	武尾神社	園部町高屋	府登録文化財

#### <防火査察>

実施日時	実施場所	所在地	指定種別
1月16日	摩氣神社	園部町竹井	府指定建造物
1月20日	小林家住宅	美山町下平屋	国指定建造物
	八幡神社	美山町北	府指定建造物
	村田家住宅	美山町島	市指定建造物
1月22日	石田家住宅	美山町樫原	国指定建造物
	宝泉寺	美山町小渕	府登録建造物
1月23日	諏訪神社	美山町鶴ヶ岡	市指定建造物
1月28日	春日神社	園部町高屋	国指定建造物
	教傳寺	園部町河原町	府指定建造物
	東家住宅	美山町野添	市指定建造物

## ☆維持管理事業

### 1. 美山町北防災施設維持管理事業

#### (1) 美山町北防災施設保守点検維持業務

伝統的建造物群保存地区である美山町北の防災設備（放水銃等）に係る維持管理。

- ・実施日 5月20日（月）、12月2日（月）

### 2. 重要文化財石田家住宅維持管理事業

国指定文化財である石田家住宅の公開について、地元権原区に管理運営にかかる業務を委託し実施した。

- ・公開期間：3月～11月（期間内の土曜・日曜・祝日）

- ・来訪者数：1,182人

### 3. 重要文化財（建造物）石田家住宅耐震対策工事（繰越）

石田家住宅の耐震診断結果をもとに、耐震補強工事を実施した。

### 4. 史跡黒田古墳環境整備事業

京都府指定の史跡で、古墳公園として整備されている黒田古墳公園の環境整備を行う。

- ・所在地 園部町黒田
- ・面積 2,097 m<sup>2</sup>
- ・事業内容 公園内草刈、法面修繕

## ☆補助事業

### 1. 南丹市美山町北伝統的建造物群保存地区保存修理修景事業

南丹市美山町北伝統的建造物群保存地区は、平成5年（1993）12月8日、全国で36番目の国的重要伝統的建造物群保存地区に選定された。豊かな自然と茅葺民家に代表される歴史的な景観を有する地区として内外から注目を集めている。保存事業は、保存地区にある個々の建造物の修理修景事業を中心として進めている。

- ・修理4件、修景1件、合計5件

（南丹市伝建補助金総額 10,662千円 [国庫補助・府補助金含む]）

### 南丹市美山町北伝統的建造物群保存地区事業一覧

番号	区分	記号	概要	事業費（円）
1	中野修家住宅	S-06-①	主屋茅葺屋根葺替修理	1,873,000
2	加地哲也家住宅	T-01-①	主屋茅葺屋根葺替修理	2,050,000
3	北区倉庫	—	トタン屋根葺替	2,000,000
4	鎌倉神社 鳥居	k-01-⑧	鳥居修理	1,070,000
5	中野里司家住宅	S-01-②	小屋茅葺屋根葺替修理	3,669,000

### 2. 茅葺民家保存修理事業

南丹市美山町内に現存する北山型住宅の茅葺屋根を保存し、美しい町並みと集落景観を守るために、要綱に基づき補助金を交付する。

修理件数4件（南丹市補助金総額 5,571千円）

### 茅葺民家保存修理事業一覧

番号	区分	概要	補助金額(円)
1	武田家住宅	茅葺屋根葺替	745,000
2	木村家住宅	茅葺屋根葺替	2,200,000
3	塩澤家住宅	茅葺屋根葺替	625,000
4	LDK プロジェクト	茅葺屋根葺替	2,001,000

### 3. 南丹市文化財等補助事業

市内に所在する国・府・市の指定文化財並びに未指定文化財等に対して、要綱に基づき補助金を交付する。

修理等件数 19 件 (南丹市補助金総額 3,367 千円)

### 補助金事業一覧

(1) 国指定文化財維持管理費補助事業								
番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	府補助	地 元	市補助
1	国指定	普済寺	仏殿	防災設備保守点検	39,600	9,000	15,600	15,000
2	国指定	春日神社	本殿	防災設備保守点検	90,200	22,000	34,200	34,000
3	国指定	大山祇神社	本殿	防災設備保守点検	44,280	12,000	16,280	16,000
(2) 京都府指定・登録文化財等維持管理費補助事業								
番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	府補助	地 元	市補助
1	府指定	摩氣神社	本殿・東摥社・西摥社	防災設備保守点検、サイレン取替	363,000	174,000	95,000	94,000
2	府指定	鹿嶋神社	本殿	防災設備保守点検	41,000	12,000	15,000	14,000
3	府登録	荒井神社	本殿附覆屋 1棟	防災設備保守点検	55,000	12,000	22,000	21,000
4	府指定	知井八幡神社	本殿	防災設備保守点検、拝殿の修理	532,400	194,000	169,400	169,000
5	府環境	生身天満宮	府文化財環境保全地区	環境整備	724,000	207,000	259,000	258,000
6	府登録	住吉神社	本殿	防災設備保守点検、門の土間基壇改修	379,500	140,000	120,500	119,000
(3) 京都府指定・登録文化財等補助事業								
番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	府補助	地 元	市補助
1	府暫定	小出家墓所	小出家墓所	環境整備(石垣修理)	3,756,500	1,878,000	1,778,500	100,000
(4) 京都府社寺等文化資料保全補助事業								
番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	府補助	地 元	市補助
1	未指定	頓乗寺	本堂	屋根修理(建造物)	5,000,000	1,802,000	2,698,000	500,000

2	府登録	殿区	殿の上げ松	上げ松支柱新調（無形民俗）	741,158	270,000	371,158	100,000
3	未指定	城崎神社	石灯籠	石灯籠修理（美術工芸）	304,128	136,000	84,128	84,000
4	未指定	住吉神社	拝殿	拝殿土間基壇改修（建造物）	610,500	274,000	168,500	168,000
5	市指定	諏訪神社	本殿	本殿屋根修理（建造物）	1,934,680	871,000	563,680	500,000
6	国登録	ザイラー家住宅	主屋	主屋茅葺屋根葺替修理（建造物）	3,016,200	1,358,000	1,158,200	500,000

(5) 文化庁 文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	国補助	地 元	市補助
1	未指定	生身天満宮氏子会	四神御幡	四神御幡の修理（無形民俗）	6,696,600	5,691,000	905,600	100,000

(6) 国宝重要文化財保存・活用事業費補助事業

番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	国・府補助	地 元	市補助
1	国指定	小林家住宅	主屋・土蔵	主屋土蔵屋根葺替修理（建造物）	14,000,000	12,750,000	750,000	500,000

(7) 説明板設置事業（市単独）

番号	区分	名 称	文化財 名称	事業内容	事業費	府補助	地 元	市補助
1	市指定	政徳寺	仏像	説明板設置事業(その他)	150,700		75,700	75,000

### ☆埋蔵文化財発掘調査事業

1. 届出通知件数一覧（文化財保護法 93 条/94 条関係）

文化財保護法に基づく発掘調査の届出を基に開発事業との調整を図る。

	埋蔵文化財発掘届出（民間/93 条）				埋蔵文化財発掘届出（公共/94 条）		
	工事立会	慎重工事	発掘調査	その他	発掘調査	工事立会	慎重工事
計	47	0	1	0	1	5	0
総合計	54						

(1) 発掘調査

○南丹市が調査した遺跡（文化財保護法 99 条関係）

番号	遺跡名	次数	所在地	調査原因	調査種別
1	横田遺跡	7	園部町横田 1 号 58, 59, 60, 61, 62, 63 番地	宅地造成	試掘
2	宮ノ口遺跡	6	園部町上木崎町四辻 9-1	宅地造成	試掘

[概要]

<横田遺跡 第7次調査/試掘>

- ・調査地：園部町横田
- ・日時：2024.7.8
- ・調査原因：個人住宅建築に伴う試掘調査（トレンチ2箇所）
- ・概要：調査範囲内に2m×6mの試掘トレンチを設定。西トレンチで河川に伴うと考えられる砂礫層を確認。両トレンチともに遺構遺物は認められない。
- ・標高：130m

<宮ノ口遺跡 第6次調査/試掘>

- ・調査地：園部町上木崎町
- ・日時：2024.11.13～2024.11.22
- ・調査原因：店舗新築工事に伴う試掘調査（トレンチ3箇所）
- ・標高：131.2m
- ・概要：遺構は確認できなかったが、奈良時代から中世にかけての遺物が出土した。
- ・備考：詳細は報告書による